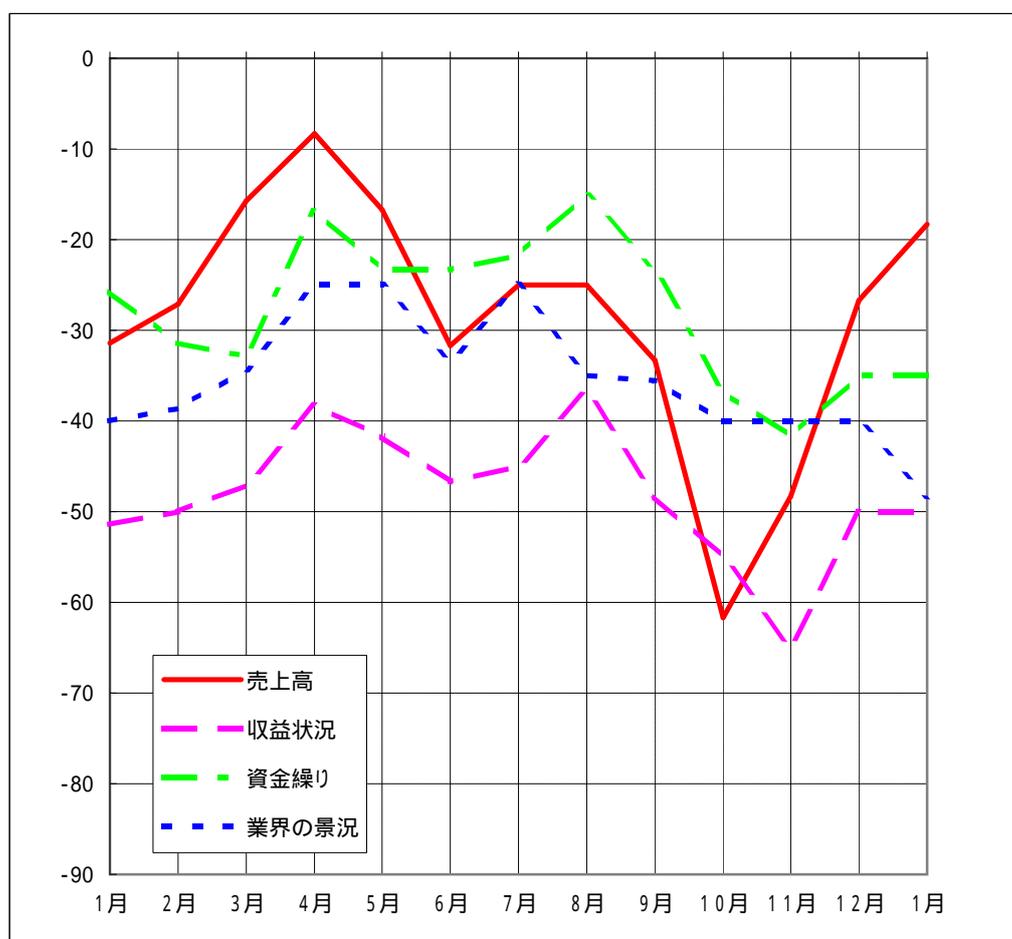


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成16年1月～平成17年1月

単位:ポイント



	h16年												h17年
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
売上高	-31.4	-27.1	-15.7	-8.3	-16.7	-31.7	-25.0	-25.0	-33.3	-61.7	-48.3	-26.7	-18.3
収益状況	-51.4	-50.0	-47.1	-38.3	-41.7	-46.7	-45.0	-36.7	-48.3	-55.0	-65.0	-50.0	-50.0
資金繰り	-25.7	-31.4	-32.9	-16.7	-23.3	-23.3	-21.7	-15.0	-23.3	-36.7	-41.7	-35.0	-35.0
業界の景況	-40.0	-38.6	-34.3	-25.0	-25.0	-33.3	-25.0	-35.0	-35.6	-40.0	-40.0	-40.0	-48.3

1月のDI値をみると、前月より「売上高」で好転し、「収益状況」・「資金繰り」で不変、「景況」で悪化した。「売上高DI」は前月より8.4ポイント好転し、マイナス10%台に推移した。「景況DI」においては、8.3ポイント悪化し、マイナス40%台を継続中。新潟県中越地震により急激に落ち込んだ「売上高DI」は回復基調にあるが、「収益状況DI」「業況DI」が低調に推移していることから、依然と厳しい状況であることが窺える。

組合の特記事項からは、製造業において「食料品」では新潟県中越地震の影響と大雪が重なり厳しい状況が続いているとの報告があった。だが、「木材・木製品」、「鉄鋼・金属」、「一般機器」で、収益面では厳しいが売上増とする報告がある。製造業全体で、先行きの見通しが見つからないとの報告が多い。非製造業において「卸売業」、「建設業」の一部では震災復旧により仕事量増加との報告があった。非製造業全体では、消費低迷と中越地震の影響で依然として厳しい状況が続いているとの報告が多い。